

部課名		生涯学習部生涯学習総務課											
課の使命		・生涯学習部の総務担当課として、事務事業の執行計画の調整・進捗管理、連絡調整等を行い、組織が適切に運営できるようにします。 ・町田市固有の歴史資源(※)の保護・維持・管理に努め、市民がそれらに触れられる機会・場所の提供及び情報を発信することにより、市民が郷土への理解と愛着を深められるようにします。 ※歴史資源とは…文化財に限らず、地域の歴史を伝える資料の総称											
実行計画(年度目標)													
年度目標設定						中間確認			年度末確認				
順位	計画 類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進 捗 状 況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評 価	評価の 視点	課題と対応
1	個別 計画 ／ 全庁 で 取 り 組 む 施 策	まちだの歴史・文化を学ぶ 機会の充実 /「子どもにやさしいまちの 実現」	①子どもたちが町田の歴史・文化への理解や愛着を深める機会を提供するため、小中学校向けの「出張歴史授業」をより多くの学校で活用いただけるよう、教員等への周知を進めながら、満足度の高い授業を提供します。 ②子どもたちに有形・無形の文化財に触れる機会を提供し、担い手不足の解消にもつなげるため、体験講座やイベントを実施します。	①出張授業実施件数 ②子ども・親子向け講座・イベント実施件数	①20件 ②3件								
2	個別 計画	歴史資源の保存・整備	①国重要文化財旧永井家住宅の耐震対策実施にむけて、2025年度の耐震基礎診断の結果等に基づき、耐震補強計画案を策定するとともに、耐震補強及びその他修繕の実施に向けた工程等の検討を実施します。 ②町田市固有の歴史資源の保護のため、新たに町田市指定・登録文化財の新規指定・登録を行い、それらの重要性や魅力について、市内外へ発信します。 ③新たな町田市史の編さんに向けて、課題の整理や方向性の検討を行います。	①旧永井家住宅耐震事業の進捗状況 ②新規指定または登録文化財件数 ③新たな町田市史編さんの進捗状況	①耐震補強計画案策定 ②1件 ③「新たな市史編さんの方向性」の策定								
3	個別 計画 ／ 全庁 で 取 り 組 む 施 策	歴史資源の活用/「シティプロモーション」	①自由民権資料館における調査研究成果を市内外に発信し、多くの人に町田の歴史や文化に興味・関心を持ってもらえるような内容の企画展を開催します。 ②町田の歴史資源への理解や愛着を深めてもらうため、市内の指定・登録文化財となっている史跡・旧跡をはじめとする歴史資源を実際に訪れていたく講座やイベントを実施します。 ③より多くの人に町田の歴史資源に興味を持っていただけるよう多様な企画を提供するため、庁内他部署や関係団体等、庁内外の多様な主体と連携した事業を実施します。	①企画展観覧者の満足度 ②現地見学講座・イベント実施件数 ③連携・協力による講座・イベント実施件数	①90%以上 ②3件 ③4件								

年度目標設定						中間確認		年度末確認					
順位	計画 類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進 捗 状 況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評 価	評価の 視点	課題と対応
4	個別計画／ 全庁で 取り組 む施策	歴史資源の活用環境の整備 /「シティプロモーション」	①2025年度に開設した「まっくう」InstagramをはじめとしたSNSを活用し、まちだの歴史資源の見どころや講座・イベントを積極的に発信し、関心を高めます。 ②町田の歴史や文化に興味を持つきっかけや、市のシンボルとなるよう、まちだ縄文キャラクター「まっくう」を活用した事業を検討・実施し、認知度の向上を図ります。 ③2025年度にデジタルミュージアムに追加した動画コンテンツの活用を推進するとともに、デジタルミュージアムの操作性の向上や、更なる用途拡大に向けて、多様なコンテンツを容易に追加・表示できる設計とするため、トップ画面の構成の変更を検討・実施します。	①「まっくう」Instagramの投稿回数 ②「まっくう」のミュージアムキャラクターアワードランキング ③デジタルミュージアムトップ画面リニューアル	①年間120回 ②10位以内 ③リニューアル完了								
5	個別計画 直し／事務事業見	学校施設活用の推進／「改革・改善志向」	2024年度市民参加型事業評価の結果を踏まえ、学校施設の地域活用を推進させるため、2025年度から一部小学校で導入した予約システム及びスマートロックの運用を検証し、導入校拡大に向けた準備を進めます。また、受益者負担の考え方を整理するとともに、キャッシュレス決済の導入について検討します。	導入校拡大に向けた準備	準備完了								
6	人材育成	「改革・改善志向」/「チームワーク志向」	①市職員として必要な知識の習得の他、課内各担当が進めている事業の内容や課題等の共有を目的とした課内研修を実施します。 ②市民や関係者の利便性の向上及び業務の効率化のため、課内の各種申請手続きのオンライン化を検討し、導入します。	①課内研修実施回数 ②町田市スマート申請新規導入手続き件数	①6回 ②3件								

部課名		生涯学習部生涯学習センター											
課の使命		学びに出会う機会と学習成果をいかに活かす機会を提供するための中核施設を担います。											
実行計画(年度目標)													
年度目標設定						中間確認			年度末確認				
順位	計画 類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗 状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評価	評価の 視点	課題と対応
1	重点 事業 プラン	新たな学びの 支援	高齢者を中心に、デジタルデバйдに直面している 市民が多いことから、スマートフォンの操作に慣れ ていない方など初心者向け講座「なんでもスマホ相 談室」を実施します。また、スマートフォン等の基本 操作を習得された方向けに、SNSアプリやAIの活用 方法を学ぶことが出来る応用講座を実施します。	①デジタル初心者向け 講座と応用講座の受講 者のうち、学習成果を今 後、いかにすると答えた受 講者の割合 ②応用講座実施回数	①96% ②2回								
2	個別 計画	学びのネット ワークづくりを 促進する	関係機関・他部署と連携し、市民に提供する講座・ イベント事業を拡充します。	関係機関・他部署と連携 した講座等の実施回数	40回								
3	個別 計画 直／ し 事務 事業 見	学びの入口の 充実	民間活力を導入しながら、学びに出会う「きっかけ づくり」に重点を置いた入門講座を実施します。	学びのきっかけとなる入 門講座数	8講座								
4	個別 計画 組む／ 施策 庁で 取り	「障がい者へ の差別を解消 し共生社会の 実現」	①障がい者青年学級事業について、多くの方が安全かつ公平に持続して学習できるよう、新たな体制により実施します。 ②事業を持続できるよう、減少傾向にあるボランティアスタッフ等担い手の確保に向けた検討を行います。	①新たな参加者の受入れ ②ボランティアスタッフ等担い手の確保	①完了 ②完了								
5	人材 育成	「市民志向」／ 「チームワーク 志向」	施設利用者の満足度維持・向上を図るため、学習相談、市民等との協働事業、災害発生時の対応等をテーマとした研修を通じて職員の専門性を高め、組織的なスキルアップに繋がります。	課内研修実施回数	4回								

部課名		生涯学習部図書館											
課の使命		誰もが、必要とする知識・情報等を容易に入手ことができ、安心して過ごせる環境を提供することで、人と人とがつながりあい知的で心豊かな生活の実現に寄与します。											
実行計画(年度目標)													
年度目標設定						中間確認			年度末確認				
順位	計画 類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗 状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評価	評価の 視点	課題と対応
1	個別 計画	「改革・改善志向」	市民の学びのきっかけとなるように、図書館サービスをより多くの人に体験してもらう取組を実施し、潜在利用者を発掘します。	①来館者数 ②新規登録者数	①1,450,000人 ②11,000人								
2	重点 事業 見直し／ 事務事業	新たな図書館 様式推進事業	①電子書籍サービスの充実を図ることにより、暮らしの中で本に触れる機会を増やします。 ②③更なる運営効率化と利便性向上のため図書館利用のオンライン登録、LINE利用を推進します。	①電子書籍の年間貸出数 ②オンライン登録・更新件数 ③LINE連携利用者数	①100,000タイトル ②1,800件 ③5,700人								
3	個別 計画	第五次町田市 子ども読書活動 推進計画／ 「子どもにやさしいまち」の実 現に向けた取組	①「えいごのまちだ」事業を推進するため、外国語の絵本・児童書の整備・活用を進めます。 ②子ども・若者が読書や図書館に興味を持つよう、若者が参画するイベントを実施します。 ③保育園、幼稚園、イベント会場など、子どもが集まる場所に移動図書館の出張運行を行います。	①外国語の絵本・児童書の貸出冊数 ②若者が参画するイベントの実施件数 ③移動図書館の出張運行箇所	①16,000冊 ②4件 ③14箇所								
4	人材 育成	「市民志向」	来館者の満足度を保つことができるよう職員の専門性を高めるため、図書館業務に関する研修を受講し、研修内容を図書館で共有します。	①研修実施回数 ②研修受講人数	①13回 ②130人								

部課名		生涯学習部図書館 町田市民文学館											
課の使命		”ことばの扉”として、子どもからお年寄りまで、あらゆる世代の人たちに、ことばや文字、文学の魅力に触れる機会、学びのきっかけとなる機会を提供します。 また、世代を超えて多様な考え方や価値観に触れ、コミュニケーションを図ることで、創造性を高め、豊かな心を育む場所となります。											
実行計画(年度目標)													
年度目標設定						中間確認			年度末確認				
順位	計画 類型	取組項目	具体的な活動内容	指標	目標値	進捗 状況	上半期の状況や評価	下半期の予定	1年間の総括	目標値に 対する 実績値	評価	評価の 視点	課題と対応
1	個別 計画	「ことばの扉」 事業の推進	春の展覧会では古典文学を現代的視点で読み解く「NEO古典主義展」、夏の展覧会では乳幼児親子を対象とした赤ちゃん絵本の展覧会を実施します。秋以降は改修工事に伴う休館を予定しているため、外部団体との共催により都内施設での「(仮)遠藤周作展」を実施予定です。 また、休館により文学に触れる機会が制限されないよう、小・中学校への出張授業など積極的にアウトリーチ事業を実施していきます。	①展覧会の観覧者数 ②アウトリーチ事業件数	①16,000人 ②29件								
2	個別 計画	中高生から20代の若い世代を対象とした事業の充実	未来を担う若い世代にことばや文字、文学の魅力を伝えるため、文学に近接する分野を幅広く取り込んだ事業や文学館ならではのリアルな体験を楽しめる事業などを、若い世代のニーズを捉えながら実施します。 小・中・高校生を対象に「ことばらんどショートショートコンクール」を実施します。より多くの作品を応募してもらえるよう学校と連携をとりながら検討します。	①10代・20代を対象にした事業の実施 ②ショートショートコンクール応募件数	①10件 ②1,150件								
3	個別 計画	つながることに重きを置いた事業の実施	ことばや文学を柱にしなが地域や人とのつながりを生み出す事業を実施します。すでに学校との連携による「ことばらんどショートショートコンクール」や町内会・商店会との連携による「文学館まつり」など、継続的に事業を実施していますが、学校や地域協力者、事業所等との新たなつながりを構築し、文学館の可能性を更に広げていきます。	新たに学校や地域協力者、事業所等と連携して実施した事業の件数(累計)	4件								
4	事務 事業 見直し	歳入の確保	歳入確保のための助成金申請や、歳出削減のための企業連携などを行い、市費負担を抑え事業を実施します。	①財源の拡充 ②企業などの協力による事業の実施件数(累計)	①1件 ②4件								
5	全庁で 取材育 組む 施策／	「子どもにやさしいまち」の実現に向けた取組／「市民志向」	施設案内リーフレットのリニューアルに合わせ、子ども向けのわかり易い施設案内を作成し、子どもやファミリー層の来館・利用を促します。また、サービスレベルの均一化のため、業務マニュアルの整備を進めます。	①子ども向け施設案内の作成 ②業務マニュアルの作成件数	①検討 ②1件								